

介護老人保健施設ひざし

ひざしで働く人たち

介護、医療等の専門職が互いの役割を理解し、連携することで“その人らしさ”を実現します。



介護職員の主な仕事

食事・排泄・入浴等（身体介護）
あらゆる介護現場で、専門的な知識と技術を必要とする身体に触れる支援。

掃除・ベットメイキング等（生活援助）
利用者の暮らしの中で、本人や家族が行えない掃除、買い物等、身体に触れない支援。

利用者である高齢者と最も多く接し、リアルタイムで心身の状態や変化を把握し、理解しているのが介護職員。



利用者ひとりひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを、医師をはじめとする専門スタッフが多職種協働で行い、夜間でも安心できる体制を整えています。

早番 7:00～15:30

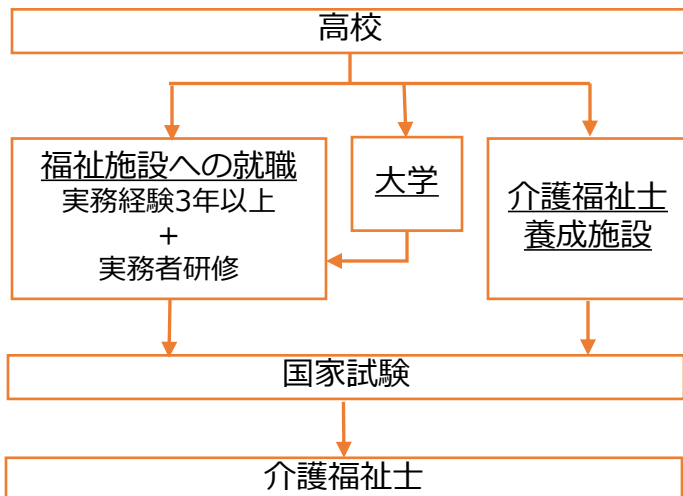
日勤 8:30～17:00

遅番 10:30～19:00

夜勤 16:30～翌日9:00まで（2日間の出勤扱い）

介護業界に入るだけであれば、特に資格はいりません！介護業界の入り口は広く、働きながら専門の資格を取得することもできます。

介護福祉士（国家資格）取得への主なルート



給与水準もアップしてきています！
国の統計調査によると、福祉施設に勤める介護職員（非正規を含む）の基本給、賞与等ともに毎年上がっていることがわかります。

介護職の全国平均賃金の推移

